

第6回公園検討会議 議事記録

1 と き 平成30年11月19日(月) 19:00～21:00

2 ところ 西成区役所 4-5・7会議室

3 出席者

(有識者)

福原 大阪市立大学大学院経済学研究科教授
寺川 近畿大学建築学部建築学科准教授
ありむら 釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長
永橋 立命館大学産業社会学部現代社会学科教授
白波瀬 桃山学院大学社会学部社会学科准教授

(行政機関)

大阪市建設局公園緑化部調整課 竹野調整課長、黒瀬調整課長代理、氏原調整課長代理、他2名
建設局総務部路政課 井上管理適正化担当課長、池松管理適正化担当課長代理 他1名
建設局西部方面管理事務所八幡屋公園事務所 西所長、他3名
西成区役所保健福祉課 安間事業調整担当課長、他5名
福祉局生活福祉部自立支援課 北口自立支援課長

(地域メンバー)

松本 萩之茶屋連合新興町会長
川村 萩之茶屋第2町会長
田中 萩之茶屋社会福祉協議会会長
眞田 NPO法人まちづくり今宮理事長
松繁 釜ヶ崎資料センター
森下 釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表 (代理出席)
本田 釜ヶ崎反失業連絡会協働代表
山中 釜ヶ崎日雇労働組合委員長
杉村 こどもの里

4 議 題

- (1) 第5回公園検討会議の議事要旨及び議事記録について
- (2) 萩の茶屋中公園（四角公園）における将来イメージの検討
- (3) その他
 - ・今宮シェルター跡地の基盤整備の説明
 - ・美化啓発拠点の設置とその状況報告

5 議事要旨

(1) 開会

- 定刻になりましたので、ただいまから第6回公園検討会議を始めさせていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。

なお、公園検討会議におきましては、毎回同じですけれども、正確な議事記録作成のため、これまでと同様に録音させていただきますのでご了承ください。

始めに資料の確認の方をさせていただきたいと思います。クリップ止めであります、今日の次第が一枚と、【資料1】委員の名簿があります。今回、参考のところにグループA・B・Cと書いてありますので、分けて議論を進めて行きたいなあと考えております。ちなみに、Bがほとんど居ませんので、Bの委員におかれましてはCに入っていただきたいと思います。

次に【資料2】で会議室の形と裏面、縦横逆になって申し訳ございませんが、このようになっております。【資料3】議事要旨、【資料4】今回の資料A3のもの、【資料5】図面がついたものでございます。以上、資料6点でございますでしょうか。

それでは、議事次第に沿いまして会議の方を進めさせていただきます。ここからの議事進行につきましては座長をお願いしたいと思います。

- では、よろしく申し上げます。お手元に、議事次第があったと思いますが、今日の主な議題は、萩の茶屋中公園（四角公園）における将来のイメージの検討ということで、隣に3つのテーブルで分かれています、それぞれグループに分かれていただいて四角公園の将来イメージについてご意見いただきたい、これが今日のメインです。

メインの議論に入るのに先立って、前回第5回検討会議の議事要旨及び議事記録について、事務局からご報告申し上げます。

(2) 第5回公園検討会議の議事要旨及び議事記録について

- 資料3でございます。会議の議事記録につきましては、議事要旨を作成させていただきまして、本市ホームページ「あいりん地域まちづくり会議 公園検討会議について」の中で公開してまいりたいと考えております。内容については資料3の議事要旨となります。なお、議事記録につきましては、大変申し訳ありませんが、本日までに作成できておりませんので、次回の公園検討会議の際に、ご確認いただけるようにしたいと思います。申し訳ございませんが、よろしく願いいたします。
- ありがとうございます。ただいま事務局から会議の記録について説明がありました。議事記録については次回の検討会議で確認したいということなので、よろしく願いいたします。

それでは、メインの議題である萩の茶屋中公園（四角公園）における将来のイメージについての検討に入っていきたいと思います。

(3) 議題

・萩の茶屋中公園（四角公園）における将来イメージの検討

- みなさんこんばんは、寒い中お疲れ様です。今日で6回目ですけれども、夏頃から四角公園を皆さんと一緒に見学させていただいたり、それぞれの人達が折り合いをつけて使っていくということが課題としてあがっていますが、四角公園については議論が深まってまいりましたので、どのような公園になったらいいのかということ、今日はあえて、町会の皆様方のグループ、労働者の支援・労働者の居場所ということで考えておられるグループ、子ども達の場所として考えるグループをあえて分けて、それぞれどんな関心・問題意識、あるいはこうしたいというビジョンがあるのか、それぞれの立場で出し合ってみよう。たぶん同じように一致するところもあるでしょうし、あるいはなかなか調整が必要な所というのも出てくると思うんですが、まずはそれぞれの興味・関心をお互い理解するというために、皆さんの思いだとかアイデアを具体的に図面の中に書き込んでいってしまおう。本当にフェンスが要るのかどうかとか、北側をどういうふうに使えば子ども達にとって良いのか、あるいは南側の炊き出しとか、藤棚の下で、労働者の方・地域の方がいらっしゃるそこらへんを、どのような使い方・使われ方ができたら良いのかということ議論したいと思います。

資料4と資料5ですね、今までどういう意見が出てきたのか後でご紹介申し上げますけれども、事務局の方から、特に検討資料の方を中心に説明いただけますか。

- 資料4の方はこれまでの会議で出たご意見を主にまとめたものでございます。資料5でございませうけれども、これまでの議論の中で主には、公園のシェアの問題とか子どもの遊び場の問題ということが出ていました。今日特にお願いしたと思っているのは、白地図をテーブルに置いておりますので、適当にイメージを書かせていただいておりますが、これまでの議論を見ていくと、子どもの遊び場が北側、労働者の居場所が南側みたいなことですね、分けて書かせていただきましたが、こうではないとかいろいろあると思いますのでその辺りをご議論いただければと思います。

裏面のフロー図でございませうが、今回意見いただきましてゾーニングとか利用方法などどのように利用するかご検討いただいて、小屋がけ等の議論も出てくるかなあとと思います。そういう議論をいただいて、予算がつけば、基本計画の作成で細かいこと、遊具をどうするかとかフェンスをどうするかというような細かい話はまた、その時にしていただいて、あくまでイメージの作成を今回していただくというふうに思っています。ここで出たもので工事していくというイメージです。今回の検討会議は、行政代執行しないという方向で検討しておりますので、自主撤去できるようなことについてどうして行くのかということを含めて検討していただければと思います。今考えるフローのイメージがこういうことでございます。

- 今、事務局からご説明ありましたが、何かご質問ありますでしょうか。
- これは期間が書いてないけれども。
- これから議論の進み具合、こういう流れになってくるということを書いています。
- 1年目処にやるとか、来年度にやるとか、これが10年かもわからんし5年かもわからんということやな。
- 特区が解決するのが4年くらいかと思っています。それまでの間にはと思います。
- 今住んでるのは一人やったっけ。

- 四角公園の現地にいらっしゃる方は一人です。
 - 台風の後にもた戻ってこられたんですか。
 - 台風以降は、現地に一人です。
 - 台風の後、散らかったような状況がまだありますけれども。あれはおいてる状態ですか。
 - とりあえず、ゴミについては三角も四角も片付けました。四角にはまだ、炊き出しの釜があつたりして、所有者の人には連絡しました。もう一つ向こう側に散らかっているやつについては、改めて紙を貼って、あれは被災ゴミじゃないと思うので、まだ現地の方に置いています。
 - このフローを見ると、今居る方は基本的に退いてもらうという前提で考えているんですか。
 - 基本的にはそうですね。そういうことも含めて解決できたらいいなあと思います。
 - 他、いかがでしょうか。もしまた、なにか気づいたこととか、もう少しタイムスケジュールつけなきゃいけないんじゃないかみたいなご意見がありましたら、各グループの中でおっしゃっていただけたらと思います。
- 資料1にグループA・B・Cと書いてありますので、一番向こうのテーブルにグループA、町会関係の皆さん、B・Cの皆さんはこちらのテーブルでお願いします。
- 行政の人たちも担当者さんは入ってください。

【A班：永橋・ありむら・安藤・北口・川村・眞田・田中・松本】

- 皆さんいかがですか。今日は四角公園について言いたい放題言っていて結構かなあと思いますので。
- 今日はどこまでやるか知らんけど、今まで議論してきたことを粛々と、公園課の方で片づけるところは片づけていってもらいたい。何もいらないような状況の中でイメージして考えていかないと。そこでスタートする時にじゃあどうするんかというふうにしていかんと、今なんぼいっても片付くのが来年とか言ったら、地域が使えるようになるまで、これから先、半年かかるのか、一年かかるのか、じゃないと前に進めへん。
- じゃあ、炊き出しやめろって言うか。
- やめるわけないやん。そんなこと言う立って動くわけないって。
- こいつらをどかすように努力するとかやなあ。炊き出しやってて、子どもらここで遊べ言っても遊ばれへんで。
- フェンスあるんちゃうん。
- 網はあれへんで。
- 一部残ってる。
- 労働者ばかりやん。子どもは遊んでへん、こんなところで。
- 25年前までは子どもが遊んでたんですよ。わかき保育園でもあおぞら保育園でもそうですが、バブルが弾けたあと、野宿される方が増えて、そこから使えなくなってるという状況があったと聞きました。今、炊き出しの話をしていましたが、確か炊き出しは昼と夕方の2回やってて10時半から11時半ぐらい、16時半から17時半ぐらいで、1時間ずつ程やってる。こっちも、子どもの里の子ども達がたまに遊んでたりしてるんですけども、犬も2年位前に噛まれたらしいですが、こないだ夏に一緒に見に行ったら、犬もねえヨボヨボで、寿命いくばくも無いという感じでね。
- 大阪市としては、これを公園として地元に戻したいのかどうか。

- 戻したいというか、公園としてみんながちゃんと使えるようにしたい。
- それやったら、さっさと撤去するとかしな。公園としてするんやったら。ただ、地域柄こういう人たちもやな共にやな、どっか行けとか言われへんから。地域は別にかまわへんねやろ。
- もともとそんなやって、労働者が増えてきて、いっぱいになってきたからって、話し合いをして半分は子ども達につかわして、半分は労働者が使いということで真ん中で仕切って、そういうふうな形態にしたはずや。ところがその後、何も守られてないわけや。
 - 少なくともそこまでの状態に戻さなあかんねん。全部のけろいうてもものけられへんでしょ。
- 地域かて、そんなイケズしてるわけやないねん。
- ここで炊き出ししてるんやったら、フェンス仕切って、こっち側だけきれいにして、わかくさの子どもをそこで遊ばせたったらええねん。
- 今、おっしゃったのは、こういうことですよ。半分に区切って、こっち側を子ども用としてわかくさの子ども優先で。
 - ただ、フェンスが老朽化していつ倒れるか分からん状態やというてるので、その改修工事をせなあかんので、改修工事という大義名分があるわけやから、さっさと北半分を仕切ってしまって、小屋とかみんな向こうに寄せてこっち側は完璧に仕切ってしまって予算が取れた時点でこっち側を改修していったらいい。
- 二段階で行うということですか
 - 本当はすぐやったらいいけど。公園事務所が予算がないっていうから。出来へんなら出来る範囲でしたらええねん。北側を仮囲いして、仮囲いを壊すようなことがあったら、西成署が出てくるというてるんやから、西成署が約束してるんやから。
- 暫定的にも、子ども達が使えるようにしてはどうかと。
 - 仮囲いして、来年度の予算がついた時点でちゃんとやり直して、中もきれいにして、カギと設備の管理をわかくさに任せればいい。
- わかくさの園庭みたいな感じですか。
 - 委託みたいな感じで、例えば子どもの里が使うんやったら、わかくさに借りに行ってつかえばいいやろし。
 - そこはわかくさと話し合っとな。
 - 子ども達が遊べるというルールを作ったらいい。
 - 地域かて、昔の公園というイメージでしろとは言っていないねんから。
 - 子どもはね、別に道具がなくても走りまわるだけでいいねや。花園公園で2年生が1時間ほど遊んで行ったけど、木のみやいろんな物を拾って遊んでるんやから、遊具なんか要らんねん。今の子どもは、そういう自然の物をね、木のみがどこにあるかとか知らんわけや。それを見て喜びよるわけや。
- この木って、カロリナポプラですかね。どんぐりは出ないので、もしあれだったら、実のなる木だとかね。ここを子どもの場所として使うというのであれば、子どもの喜ぶ自然の木だとかね。
 - それくらいなら、来年度の予算でできますやんか。
- たぶん、来年度予算要求して再来年度になる。でも、それだけでもずいぶん大きな変化ですね。
 - そっちでやってる人は、三角公園の方に移るとかいうような人ではないねん。自分のテリトリーが欲しいと考えている人やねんから。
 - 周りとか協調する人間とちゃうねんから。

- ここにフェンスと書いてあるんですけど、これを例えばパーテーションみたいに、何かによっては全部使うというような案はありますか。
- それは駄目。あったって破るんやから。平成8年の時にも、フェンスがあつて鍵かけてあつてんよ。それ全部破ってしまったんやクリッパーで。それから居座られたんやから。そんな簡易的なこと
- したってどないもならん。一週間も持たんわ。
- 子どもの遊び場を確保してやらなあかんねん。
- 確定させなあかんねん。で、中で子どもが遊んでるのを見せて、ここは子どものもんやて、みんなに見せたらええねん。
- だんだん減っていくかな。子どもが遊んどったら。
- 使わんとほつとったら、使わせ使わせって言うてくるから、使てるって言うたらええねん。
- そのための設えを準備しつつ、もう一度、子ども関係の人たちと話をしなければいけないと思うんですが、工事が入る前にも何か子ども達が遊ぶよなものが、今はあまりないので、この会議の中で、子ども達に遊んでもらいたいということになにか出来ることがあれば。
- 子ども達の遊び場として確保できたとするならば、今度は子ども達が何が欲しいかということでしょう。
- 子ども達にも意見を出してもらわないとね。
- 走り回ってるだけでもいいと思うけど。
- 花園公園にベンチ一つ作れってこの春に言ったかて、夏までにつけますって言っていまだについでないのに。
- すいません、花園公園のベンチをちゃんとつけてください。お願いします。
- 12月に行きますから。
- いくら意見言っても、全然実現しないじゃないかって、お怒りです。
- 炊き出しはもう、動けって言っても動かないんだから、ここでやってもらうと。
- 本当は動かしてきれいにしたらええねん。でも出来ないでしょ現実的に。
- もう一つ皆さんのお知恵をいただきたいんですけど、さっき、ここをもう少しガッチとするのではなくて開閉式にするというのは、わかき保育園が運動会を開きたいといった時に、炊き出しとか以外の所でこういう所を使うというのであれば、思いを実現する上でこの仕切りをどうするかというのは課題なのかもしれないかな。
- そんなうまいこと行くわけないやん。普段、炊き出しやって運動会の時はのけ言うたって。それやったら、花園公園で運動会したらええねん。そやから、ここはびたつとフェンスで仕切る方がええということやんな。
- テントやら、小屋がある。小屋で隠れてしもてるねん。滑り台があるねんこら辺に。滑り台の上に小屋掛けしてしまってるから滑り台が見えへんねん。
- うんていですね。うんていが北側にあります。
- この辺になんかあつたんちゃうん。木の所に。
- 無いです。無いです。ここは何もないです。遊具はこっち側しかありません。このブランコは取ってしまったんです。滑り台がここにありません。
- なんか、その辺に小屋掛けがいっぱいしてあるやろ。

- そんな中には何もありません。
- ようは、こっち側がきれいになったら、どっちみちフェンスもやり替えなあかんやん。例えば、炊き出しやってるけど全部使ってるわけじゃないでしょ。こっちが片付いた時点で、こんだけでも片付けたらいいわけやん。で、だんだん縮小していったらええねん。外から見ててゴミみたいななんいっぱい積み上げた状態で、汚い所を見せるから、今もゴミをほりに来てるんやろ。
- ゴミっていうのは、あればほりに来るもんや。
- わかりました。他に何か、公園事務局の方から逆に質問してみたいこととかありますか。いいですか。出来るところからやってみてはどうかということと、子ども達がここで遊ぶということをまずちゃんと実現させるということが第一歩なんじゃないかということですね。
- ずっと議論ばかりしてるけど、いっこも前に進めへん。ここまでやりました。では、次どうしましょうとなってる。同じ状態で、同じことを言っている。
- ひとつひとつ進めて行かなな。
- さっきおっしゃってましたけど入ってみたら割と広いですよ。北半分でも結構広かったです。ゴチャゴチャしたものが全体の3分の1ぐらいを占めてるので、3分の2の空間を見てるっていう感じでしたね。
- とにかく、炊き出しは動かせないんだから、ここはもうしばらく炊き出しをやらしてもらおうと、こっちはまず、子どもの遊び場として使えるようにする。そのためにはいろんなやり方があると思うんですけども、仮囲いして整地して、実のなる木だとか子ども達が自然を感じられるような場所にするということを暫定的にして、フェンスはあった方が良さだろう。でないと、こちら側に浸食されちゃうんじゃないかという懸念がどうしてもぬぐえない。これ以外の所は、予算の関係とかでどうなるのか、また状況が変わるだろうからそこでまたというふうな意見ですね。とにかくここで子ども達が遊んでいる姿を実現させる、その際にわかくさ保育園の方に管理委託のような、カギを付けるのであれば、カギの管理とか子ども達が使えるような状況というのをわかくさ保育園にも協力してもらいながらできればということですね。
- でも、南側も要らんもんは片づけてもらわなあかんよ。きれいにしていけば誰も入ってこなくなるけれども、汚いままほっといたらまた、入ってくる。少なくとも、炊き出しした人はそこで並んでやってもらおう。だいたい、警察の前にお椀持って並んでるって、全国にないで。そんなみっともないことないよ。
- わざと並ばしとんねんで。
- 自分の存在価値を示すためにそういうことをしてるわけよ。その道具に彼らを使ってるわけや。
- もし、ここを完全に閉じるとまた、ひと悶着ありますかねえ。入りきれないとなった場合。
- だから先に仮囲いで囲って言ってますやん。仮囲いしてから、実際の工事に入るまで時間かかるんですよ。仮囲いしといて、そういうものを壊したら西成署が対応しますと言ってたやん。
- ここが子どもの場所って決まったら、使い方は子ども自身に聞けて言ってはったね。フェンスのことで、外側に対するフェンスについてはどうなんですか。真ん中のことは分かりましたけど、外側の道路とのフェンスはどのようなイメージですか。
- 全部やり替えなあかんでしょうね。基礎もぼろぼろやから。
- やり替えた場合のどのような形状のものをイメージしてますか。
- いろんなやり方があるんですよ。あまり安易に入らないための、高さじゃなくて幅で植え込みをし

ですぐに入らないようにというのものもあるし、高いフェンスでも。

- 上に網フェンスをするためには下に基礎がいるから。高さは網フェンスがなんぼあるのかな。2メートルくらいあるのかな。
- 今は高いですよ。
- 今のようなフェンスを張り巡らす必要があるのかどうか。フェンスでちゃんと鍵で施錠して管理した方が良くないかという意見ですね。
- 入ってこられて、酔っぱらいに寝られたら、出せないんですよ。

【C班：白波瀬・寺川・福原・安間・氏原・森下・本田・杉村・松繁・山中】

- 先ほど説明にあったように、四角公園の今後について具体的に検討を進めていきたいと思いますが、資料にあります左側の文言と右側の文言は一緒なんですけど、論点によって整理してあります。

かつて、子どもたちが遊んでいたり保育していたりしたよとか、野宿している人たちとも分け合っ
て使っていたよとか、実際今は、野宿している人と子どもたちが公園で共存することが難しい状況
あるとか、ここで炊き出しが行われているというご意見が出ています。それから、下にあるのは、こ
れからの四角公園がこうあったらいいよねという皆さんの理想について書いてあります。今日は労
働者の支援にかかわる人たちに集まっていただいて、一部、子どもたちにかかわる方もいますが、ざ
っくりと皆さんが考える理想的な意見を出し合っていて、これはあくまでたたき台なん
で、積極的に動かしていくために、共存の在り方を探っていきたいと思います。資料5は事務局側が
出してくれた一つのパターンですが、北側が子どもの遊び場としていますが、現状遊びにくい状況で
すね。一方で炊き出しが行われていて、人がずらっと並んでいるという状況ですけれども、労働差の
憩いの場所として残していくということも当然必要なことで、特に3月にあいりん労働センターが
閉じますので、労働者の居場所というものが今まで以上に必要になってくるということも、この間に
確認してきたところですので、どういうふうな使い分けがいいのか、具体的にいつごろから動かして
いくのかということをお皆さんの感覚で検討していくべきかと思っておりますので、このあたりについて、ご
意見頂戴したいなと思っております。

- 藤棚とかをそのまま使うのは無理なんですよ。
- これからのこういった設備を変えていくということも検討していくとこかと思っております。
- 藤棚や遊具はいずれにせよボロボロ
- 藤棚は今年少し補強はしたけど、どちらにせよ状態は良くはない。
- 全部やり替えなあかんのフェンスも
- あかんと思います。フェンスも。
- ずっと整備できていけば、サビおとしてペンキ塗ってればと思ったけど
- 腐食して穴が開いているので
- 20年ぐらいほったらかし
- これから、整備をして変化を求めるには当然予算というものが必要になってくるので、先ほども言
いました計画というものを1年2年のスパンで考えるものと、1年ぐらいのスパンで考えられるも
のもあわせて皆さんから意見をいただきたいと思っております。

→ 子どもスペースと労働者使用部分とのこういう分け方は、逆に労働者スペースにもっと小屋が建つと思う。例えば保育園の子どもたちが運動会とかで広く使いたい場合、こういう分け方は狭すぎると思う。いろいろ口実を提供するようなもので、こっちは労働者のスペースだから子どもたちはあかんとかいうことになりかねないから、もっと広く、例えばこどもの里がどう使いたいのか、保育園がどんな風な使い方を望んでいるのか、たしかにあの辺は運動場が何もないから仏現寺公園まで行くのも大変だし、そっちの方を主に勘案して公園を組み立てればいいのか、子どもの方を考えて、大人は使えるところを使えばいい。

○ フェンスでガチっと分けない。

→ フェンスがあることでボール遊びがやりやすいというメリットもあるよ

○ 固定式のフェンスではなくて、開閉式のネットで仕切るというのはどうですか

→ ボール遊びについては、仏現寺を整備したという経緯があるので、公園となると、子どもたちは、そりゃ狭いよりは広い方がいいですし、フェンスが在るか無いかでは、無い方が遊びやすい。ただ、みんなが使う公園なので、子どもが遊ぶ中でおじさんが居るのが普通やと思うんですけど、わかき保育園、昔はあおぞらで使っていたこともあるので、そういうふうに使えるのであれば、安全面というのはどう問われるのかなあとと思う。あと、フェンスじゃなくて木でいいんじゃないかと思う。

→ 間隔をあけた木ね。それくらいはありかと思う。炊き出しは毎日2回はやるわけでしょ。11時と4時ぐらい。だとしたら、時間帯で子どもたちとおじさんたちに分ける方が後々自然とみんなが使えるようにならないだろうかと期待はしてるんですけどね。

→ 炊き出しは11時開始のはずが、10時くらいから集まる。今のたまり具合で行くと、ここは割とアルコール依存的な人が多いのかな。ここに自動販売機があって、公園を横切って、そのまま帰るか、ここで2、3人たまって話している。こっちに犬1匹と猫2匹が居って、ここにアパートから自転車で通ってくる人が置き場にしている。犬の散歩したり掃除したりして1日いてる。こっち側に娯楽室が1つあって、3人出たり入ったりしている。個々の人が、最近小屋を壊して、廃材を置いている。

○ もうすぐ期限付きの張り紙・・・

→ 13日までって書いてあるやん。

○ 最終的にそれはなくなるんですか。

○ なくなるというより、うちで預かるんです。預かってますという張り紙を張るんです。

→ 預かる場所ってどこですか

○ そこと、そこの前の布団のところですが、また張り紙を張らないといけません。

→ 憩い食堂の人たちが、バザーで売れないやつをここへ持ってくる。

ここに憩い食堂が使っている通い箱が2、3箱ある。折り畳み式の連絡箱みたいなやつ。この車は競売中だけど、売れない。

○ 今年度かける予定で、まだかけてないです。

→ まだ、かけてないの？2、3か月前にかけてますって聞いたで。

○ 今年度かけるつもりですって説明です。

○ 現状はここで不十分ながらも遊んでいるわけですよ。これから変えていこうとなれば、おそらくもっと遊びやすい環境になるはず。子どもの里の子どもはちょくちょく遊んでいると、わかきの子どものように遊んでいないと、里はそれなりの利用の仕方をしているけど、もっとこの環境が良くなればさらに遊びやすくなる。そうすればこっちももっと来やすくなるんじゃないのということ

です。そしたら、どこから手を付けていけばいいのか。

- そしたら、ここですよ。遊具のあるところ。ここの門を開けて、遊具の整備。
- わかくさが使えたらというのはあるけど、4、5年後にわかくさはどうなってるの。いま園児少ないですもんね。あと市民館の問題もあるし。
- 2年契約です。
- 指定管理が延長できるかできないかの話であって、市民館の延長問題とは別やな。
- 子どもの里で独占状態になる。地域のと言いながら子どもの里しか使ってないとなる。
- ここが広くなれば、わかくさにも園児が増える可能性はあるかもしれませんよ。
- そりゃそうでしょ。あの環境やから、子どもを行かせにくい。
- 園庭のない保育園ってあるじゃないですか。地域の公園で園庭があるっていう。
- 大人は絶対この中走り回らないんやから。コケるから。
三角公演でも、ベンチ置いたり、ゴミがあったところにベンチを置いたりしたら、そこに人が座るから。
- ベンチ置くとそこで寝はるとかいう話もありますけれども。
- そういうレベルじゃない。寝る人はそこらへんで寝る。
- そんなことしてどうこうっていう状況ではない。
- お年寄りには庇が在ったりとか
- ここは日当たり不良。10時くらいにやっと日が差してくる
- ベンチっておっしゃったのは、外側ですか
- 外周に沿って内側です。そしたら真ん中が広く使える。
- 昔はここに丸の椅子が在ったりして、労働者が使っていたりした。
フェンスがいらないとしたら、愛護会の人に声かけて、こぎれいな花壇を回りにつけて、そのわきにベンチでも並べるとか。
- 外周に椅子を配置出来たら相当な数が置けるんじゃないですか。
- 固定式で置いておくの。炊き出しの時だけ置くの。
- 固定式。ベンチは固定式でいいんじゃないの。炊き出しやるんなら、テーブルと屋根がいる。
- 藤棚はないとつらいんちゃいますか。日陰は絶対にいる。
- 例えばどのあたりに入りますか、日よけ、日陰。この藤棚自体はボロボロやもん。
- 藤棚を直そうと思うと切らなあかんの
- 方法としては、持ち上げてやることもあるみたいですけど。
- あんなん切ったらまた怒るで。
- 移設はできないの。
- あれは無理やと思います。残すことしか無理やと思います。枯れちゃいます。
- 木は植えてほしいですよ。
- ただ、台風来たらまた
- フェンスは無くしていくという方向でいいですか
- 周りもフェンスよりは木がいい。ボールが向こうに出ないようにしてた。ただまあ、ボール遊び禁止って書いてありますけど。
- どの公園も、今はボール遊び禁止って、文言上は書いてある

- とりあえず、フェンスはなるべくなくす方向でその代わりに、木とか花壇、ベンチを配置するとい
うイメージですね。
- あずまや。
- その方が見場はいいのかもしれない。
- 三角公園の舞台の上みたいな屋根。
- 三浦の青少年なんとかの交流会行った時もあったよね。
- バスターミナルなんかで半円の
- スレートみたいなのでいいんですか？
- シートでもいいしね。
- ここの壁全体に。背中があるんやからこっちからは雨風来ない。上だけ防げば、あとはこっち側だ
けだ。
- バス停にあるやつ見たいのがずらっと並んでるような。
- そこには、寝るなって書いとかな。
- ベンチで寝てもいいと思う。一人ずつ区切ったベンチみたいな小細工はいらないから、普通のベン
チ。
- いつかなかったらいいんだから。
- あずまやあったら、わしがもし行き場がなかったら、だれも見てない隙に自分の家にするぞ。
- 遊具いる？
- 子どもはねえ、遊具で遊びたがるんですよ。遊具あるところに行こうと思ったら、飛田まで行かなあ
かんで。
- どんな遊具が欲しいの？
- 子どもが好きなのは、ブランコと滑り台。
- ジャングルジムはいらんの？
- そりゃ、あったら楽しいですけどね。
- 今、ジャングルジムはOKなの？
- 回るボールみたいのは今はもうつくらないもんね。危険遊具っていつて。
- だろんこ遊びできる場所とかそんなんいらんの？砂場とか、築山とか。
- 砂場は、うんこ場になる。
- いぼいぼついた山みたいのは裾まで入れると結構幅取るよ。
- わーっと遊ぶか、山を中心に遊ぶか。
- 山作るなら端の方がいい。
- 壁じゃないけど、空間ができる。上に居たら、みんなつながるし、反対に行ったら見えないし。
- 昔、扇町公園で木で見とおしが悪くて。
- 下にあまり葉が茂らない木にして。
- 今そこまでやらないとダメなんですか。
- ベースの部分として、整備するんでしたら。
- そうですね。どんな公園にしたいかというね。
- だったら、安上がりでいいんじゃない。
- ペロンとしたままだと後からどうにでもできるかと思ったけど、ペロンとしたままだと、大阪市が

ペロンとしたまま放置する。

- 遊具によって変わってくるよね。
- 遊具はこっちに置けばいいんじゃない。
- わかくさ保育園も入りやすいし。
- 炊き出しがあと何年あるかどうかともわからへんけど。
- フェンスは基本ないけど、
- 取ったらいいねん。真ん中開けて住み分けしようって言うてるのに、その意味がなくなる。
- 全部土にするか、芝にするか、お金かかるなあ。
- 芝かあ。
- いつも遊んでたら、雑草もなかなか生えないよ。
- 水はけのいい土にしようと思ったら、どうしたらいいの。
- 学校はよくニガリをまくけど。
- 砂埃対策なら塩、岩塩をまくでしょ。
- ちょっとにがりでしめたりしますね。
- 普通の砂でいいと思うよ。三角公園の砂でしょ。最近補修する時はねえ。
- 一部ブロックが良いとかそんなのはありませんか。
- インターロッキングみたいなものですか。
- 例えば一部入り口の部分とか。全部土でいいですか。
- 水がたまりやすいのは人間が動くところはどうしても土がえぐれるから、入り口部分だけするのはありかもしれない。
- ルール関係はどうですか。使い分けとか。
- ようは、今までいろんなものがゴチャゴチャありすぎて使いにくい。
- ものすごくすっきりしてしまえばルールは要らない。
- 炊き出しは曜日が決まってるよね。炊き出しの無い日は園児が遊ぶ。
- 使っている労働者の方を排除しない提供の仕方は良いことで、ベンチの話もあったけど、具体的にそういう計画がありますよという中で
- この辺の人をここに合流させるというのは難しい。三角公園でもそうだけど、このテリトリーはわし等のテリトリーというのがあるようで、このテリトリーの人をここにガッチャンコさせて、今冷蔵庫とかで囲ってあるところに娯楽室の代用品みたいなものを作ってあげると片付く。他の労働者も、自分らだけでしないで、他の人にも使わせてあげてねとって、埋め込みで将棋盤を作って置くとか、駒だけ持って来いとか、そういうことをするといいいのではないか。
- そうすると、この辺の人達も集まって、管理したり整理したりする。
- 時間のこともあるので、あと数分で終わってもらって、取りまとめてもらって報告お願いします。
- 三角公園程ではないけど、ちっちゃい舞台みたいなもの、上乘ったら歌を歌いたくなるような。ちょっとしたイベント開くときにこんなあったら使い勝手いいなあなんて思うけど。
- デモ、集会がやりやすい。
- あと、子ども関係で言っておいた方がいいことはないですか。
- 楽しい遊具が出来るなら。
- 萩の森の木を持って行ったらよろしいねん。今から出来ることって、トイレの掃除もやってたと思

うけど。今出来ることを、何か考えてみて。あの木も吉野にずっと置いとかれへんし。あれを使って遊具を作るとか。

→ ちゃんと枯らして遊具にしても、毎年ペンキ塗り直したり、ニス塗り直したりすれば寿命も延びるけど、ほったらかしにしたらず腐るし。

→ そういうのもやりたいですね。木の手入れね。

○ これ案に入れといていいですか。メンテナンスをする。

→ 折角なんで、目玉みたいなのが欲しいですね。

○ どんな遊具が欲しいか、みんなで考えてみてよ。

○ 議論できましたか。次は報告をお願いしたいと思います。

ご苦労さまです。では、このままの席で、見やすい所に異動していただいて構いません。

それでは、四角公園の将来イメージということで、町会の皆さん方、労働者・子どものグループの二つに分かれて、たくさんの意見が出た事と思います。では、こちらから行きましょうか。

【労働者・子ども】

○ こちらのチームの皆さんは、初めに真ん中のフェンスに関しては、要らないのではないかという話が出ました。ただ、その時に、子どもの遊び方とかボールとかを考えるとわかる方が良いのではないかという意見も出たんですが、最終的には無しでいい、例えばボールは、仏現寺公園でも出来るので、ここはフェンスをなくす。それよりは、おっちゃんや子どもらが使い分けて、閉じると完全にあっちとこっちで別れてしまうので、その使い分けは工夫できるんじゃないかということで、全体を使ったらいいんじゃないかというのが大きな意見でした。

ポイントとしては、子どもは遊具が必要ではないかということで、特にブランコとか滑り台とか、わかき保育園の子が使いやすいようにそちら側に近い方で整備して欲しいという話でした。

フェンスの話がもう一つありました。まわりの方は基本的には取る。周りには花壇をおいて、木を植えていったらどうかという意見がありました。

東側の警察の方の壁は、壁を使ってバス停のような屋根で雨がしのげるような場所があってもいいんじゃないかという話でした。真ん中にいろいろ置くというよりは、むしろ周りにベンチを上手く配置して座れるようにしてはどうかという話でした。藤棚は、藤の木そのものは残したい。

今、公園によく来る人が5人くらい、犬が3匹、猫2匹、公園を使っている人たちに対して、段階的に移行していく事が大事ではないかと、例えば藤棚の横にいる人達が、公園を掃除したり、いろんな事をしてはる人が居るので、そういう所に将棋盤を置いたりすれば、その人たちが集まったりとか、

ここでは話をしたり全体の管理をしたり掃除をしたりと繋がっていくのではないかと。

○ 今管理している人たちに、継続してご協力いただくということですか。

○ 段階的につながるのではないかという話でした。

入り口付近は、基本的には土なんですけど、入り口付近は人が通って水たまりができてやすいので、インターロッキングのような水たまりができてにくいようなものにしてはどうかという話でした。

すぐ出来ることとしては、萩の森にあった木を吉野に持って行ったので、子どもの遊び道具が欲しいということで、その木を使って遊具を作って、それを子ども達と一緒にメンテナンスするということも、今から出来ることかなあという話が出ていました。炊き出しの使い勝手の話は出てましたけど。

○ 何か質問はありますか。

→ こちらとはかなり意見が違うからね。

【町会】

○ こちらの皆さんが言われたのは、子ども達が遊べる空間をちゃんと確保する必要があるのではないかと、南側を炊き出しということで、10時半から11時半、16時半から17時半ということであるんですが、これはここでやるのは仕方ない。のかそうとしてものかせないんだから、ここでやってもらったらいけれど、まずは少なくとも子どもの空間として確保することが重要ではないかという意見が出ました。

子どもの空間として確保されるということが出来るのであれば、どういう遊具が必要なのかということは、子ども達の意見をちゃんと聞いて実現することが重要であるということ。もう一つは、予算を取ったりすることが結構時間がかかるのであれば、とにかく子ども達が遊べるんだということ、わかき保育園、子どもの里の皆さんでアクティビティを考えて、ここは子どもの場所なんだと、まずは使うということが大事なので、一つこちらの方での懸念というのが、そちらでは全部オープンにするという話だったんですが、ここは子どものための空間として区切ってあげないと子ども達が使えない状況がまた生まれてしまうのではないかという懸念があります。

これは、労働者とか何かを排除するというのではなくて、子ども達が折角この機会に実現させるに、これが使えなくなるというのが、これまでのことを考えるとどうしても想定されてしまうので、もしかしたら将来的には区切らなくてもいいような状況が出来るかもしれないけれど、まずは、ちゃんと区切ってあげて、子ども達がしっかり遊べるということを確認することが重要なのではないかとことです。

遊具もそうなんですが、木の実だとか葉っぱだとか、自然のもので駆け巡ったり子ども達が自然に触れられるような設えが重要なんじゃないかという意見もありました。区切ったとしたら、この管理運営は子ども達の場所として、例えば、わかき保育園の方に運営委託をして、子どもの里とも協力しながら、やっていくということが大事なんじゃないかというお話でした。南側については炊き出しですが、何とか公園の中で納まって外に出ないようにした方が良くないかという意見がありました。もう一つは、いろんな壊れたものとか適正に片づけていくということも示さないと、いつまでも瓦礫とかがあると、またそこも不法投棄の場になるんじゃないかという懸念が強く出されたのかなあというふうなことでした。

とにかくここを仮囲いして、子ども達が使える場所というものをしっかり確保することがまず先なんじゃないかという意見でした。もちろんそちらの方とこちらの方とでは、オープンにするかしないかという違いはあるんですけども、とにかく子ども達がまず使えるということを実現しようというのがこちらの主旨で、開いてそれがうまく運営できるならそれにこしたことはないのかなあ

僕自身の考えで今思いましたが、こちらの方では、ちゃんと囲ってあげないと、その確保が難しいんじゃないかという心配の気持ちが強く出されたのかなあとと思います。

- 同じ意味で、外囲いに関しては、こっちはフェンスを作れと。
- 中に入られて酔っぱらった人たちが居座られちゃったら子ども達が遊べないし、子ども達にとってもかわいそうなんじゃないかと、そういうふうな気持ちを伺った次第です。
- わかくさ保育園がどうなるかということも重要じゃないかと思いますが。
- 建物がかなり老朽化しているということも含めて、わかくさ保育園が運営され続けるのかどうか。
- 労働センターの方へかわるとか。
- かわるかどうかははっきりしていない。指定管理者制度の契約がねあと3年で切れる。そこから先は市民館ですか。それを受けて、まちづくり本会議じゃなくてその他会議で、この際だからどうのという意見も出てきている。それを受けての話だろうと思います。
- ここが子どもが使えるようになれば、わかくさ保育園に来る子も増えるんじゃないかという話もありました。
- わかくさ保育園自身も手狭なんでね。民間がうまく労働センターの所に行けば、わかくさ保育園が広がるし、そうすると外部のお母さん達も、預ける親が増えるんじゃないかと。そうすると、この公園の活用の問題もさらに広がる。
- わかくさ保育園がなくなるということではないんですね。
- あの施設、箱物では今後、老朽化等の建替えとかでね、地域に保育園はあり続けるかと思えますけれど、ここにあり続けるという前提で考えていいのかどうかということですよ。
- 子どもの数が減りすぎると、そういうこともあるかもしれない。
- ここにフェンスではなく木を植えたらどうかと。柔らかく仕切る。
- あるいはネットで開閉式にするとか言う話もないことはない。
- 今日は、一体的に使いましょと、その方がわかるよりもいいのではということでした。時間でシェアするとかね。基本どちらも、子ども達をメインにどう使っていくかということ、その点は共通していると思います。
- 一つは、まちの人間の変わり具合を、旧来のイメージのまま人間がうろろうろするという想定で考えるか、人間も年食って凶暴性もなくなったりすることを加味すれば柵の問題のとらまえ方も少しは変わるかなあという気はしますけどね。
- どっちがいいのかっていう判断は今しにくいけどね。
- 子ども達が遊んでたら、みんなかわいいから。悪いことするんじゃないねんけども、援護はしにくいそれが子どもとの受け止め方が違う。あそこの労働者の人はみんな子どもが好きなんですよ。常に子どもを目においてね、なんかあつたらすぐ来て助けてくれる方です。ただ、それが子どもとの受け止め方がどうなのかということで、少し間を開けといた方が良くないんじゃないかと思えます。
- 落ち着いたら、別に外してもいいんやろうけどな。本来は無い方が良くいけど。
- 入り込んで誰かがいろんなもの作ってこっちに来るなとなるのが心配なんですよ。
- 今、ご懸念をなされたんですけど、シェアするってことを考えたときに、ルールがきちんとないと意味がないんやと、ぱくっとみんなが使おうねといっても、結局状況次第で、子ども達が使いにくい状況が作られてしまうので、ルールをしっかりしていきたい。

過去にはフェンスが、公園の中に設けられたりとか、花園公園ですか？四角公園にも設けられているんですか？真ん中の所とか。

→ もともとあれは、運動の公園と児童公園との境目のためにフェンスをしたんです。

○ 四角公園ですか。

→ 花園公園。3つのグループに分かれてたから。多目的広場と子ども達が遊ぶスペースと運動広場という3つのスペースに分かれてて、それを網フェンスで仕切ってた。スポーツ用との部分が、平成8年に占拠されてしまって、子どもが遊ぶところに、わかくさの子どもが遊びに来てた。そうすると若い保護者も来はるから、こっち側からちょっかいかけてくるわけよ。だから網のフェンスじゃなく見えないように鋼板塀にしたという経過もあります。

○ そういう所で、懸念をされているということですね。

→ その辺の問題というのは、景気の状態であったりとか不況に陥って失業者が溢れ出てきてしまったら、フェンス立てたくらいじゃ防ぎようがないというのが事実でしょうから。

○ 時間的な制約もあるんですけども、たくさん意見出していただきました。

いくつか違うところもあるかとは思んですけども、今日は前回に続いてもう少し掘り下げた形で皆さんに意見を出していただいて。

○ 今までになく、実際に空間をどうしていくのか、管理の仕方としてどうするべきかとかいろんなアイデアをいただいたので、子どもの方の意見も聞きたいですし、この懸念に対しての、ちょうどいい二つの意見が出たので、実際にわかくさがどう思うとかね、子どもの里もね。子ども達のことを考えて言われている懸念なんで、それをどういうふうにしたら実現できるのかももう一度くらいはやりましょう。

○ ということで、引き続きよろしく願いいたします。

では、次のテーマがあるので、最初の席に戻っていただきます。

・今宮シェルター跡地の基盤整備の説明

○ その他の議題の方に移りたいと思います。

行政側の委員の皆さんに、今宮シェルター跡地の基盤整備について説明したいということですので、それについて西成区役所さんの方からお願いいたします。

○ 今、前の方にプロジェクターで図面が映し出されますが、そちらをご覧くださいと思います。

○ みなさんこんばんは。それでは、今宮シェルター跡地における基盤整備について簡単に説明をさせていただきますと思います。まず、今宮シェルター跡地の利用につきましては、あいりん地域の迷惑

駐輪

対策のためにセンターそばの南海電鉄高架下の東側の新今宮駅のすぐ南側のセンター側の方に設置していましたが、これを労働施設の仮移転工事に伴って移設していく、すでに公表させてもらってます。現在進めておりますのが、残りの跡地西側約1000㎡(平米)を地元の今宮地域でコミュニティ活動とか防災の取り組みに活用するための場所として、整備を進めております。

広場の整備につきましては建設局にお願いして進めているところでございまして、すでに整備工事の入札をかけるための公告を行っております。来年から現地で工事が始まって年度末までに完成する予定となっております。今後、手続きが進みましたら、年内には施工業者が決まると聞いており

ます。工事期間等、皆さんに必要な情報については、改めて説明をさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。簡単ではございますが、以上です。なにかご質問がありましたら。

→ なにか建物をたてるということですか。

○ いいえ、グラウンドみたいな形で整備をさせていただきます。

→ 水道とかガスとかは。

○ 電気、水道、排水については活動するうえで必要かと思しますので整備はさせていただきます。

→ トイレは？

○ トイレについては今のところ予定しておりません。

→ あった方がいいでしょ、どこ借りるんですか。

○ この近くだと三角公園の公衆トイレになるかと思います。

→ ガス・水道を整備するという事は、ここを

○ ガスはないです。電気、水道です。

→ じゃ、いいです。

・美化啓発拠点の設置とその状況報告

○ よろしいですか。そしたら、どうもありがとうございました。もう一点区役所の方から、三角公園並びに四角公園の不法投棄対策としても実施している自己啓発拠点の設置とその状況の報告ということでご報告をお願いします。

資料6をご覧くださいと思います。

○ グラフが2つありまして、まず、上のグラフが一般廃棄物捨てに来られているゴミも含めて公園で出るゴミです。下のグラフが産業廃棄物で公園に不法投棄された大型ゴミのイメージで見ていただきたいと思います。両方とも三角公園四角公園両方のゴミの投棄量を月ごとのグラフに表しております。今年度4月から月ごとに出ていまして、左側の斜線を入れている方が昨年度29年度のグラフ、右側の塗りつぶしてある方が今年の数値ということで10月末まで出ております。端的に申しますと、一般廃棄物の方ですが、非常に減量しております。例えば10月を見ますと昨年度は約16t(トン)ありましたが、今年度は5tということで68%(パーセント)程減っています。9月につきましては、今年度が8.6t昨年度が20t、8月から美化啓発の拠点を設けておりますが、8月に入りまして今年度が約10t、昨年度は18tという状況です。それまでの4月から7月の状況についてはグラフを見てもそんなに大きく変わっていないというのが、一般廃棄物の状況となっております。

大型ゴミの方ですが、こちらの方はtではなくてm³(立米)で表しています。こちらの方も10月で見ますと昨年度が77m³、今年が54m³で約3割減っています。9月が昨年度は83m³で今年が66m³約2割減っているということで、こちらの方も7月ぐらいから減りだしまして、去年よりも減っています。台風の災害ゴミの関係はまた別なので、この中には入っていません。現場をよくご存じの方は、お気づきかと思いますが、三角公園の方に少し山になっているゴミが西側にありましたが、これは台風による災害ゴミなのでこのグラフの数値の中には入っていません。環境局の方で災害ゴミということで撤去していただいております。簡単ですが、以上です。

○ ありがとうございます。何か質問ございますか。

→ ゴミの管理のために張り付いている人たちはお役人さんですか。

○ 指導、啓発をしていただいているんですが、区的环境整備事業で委託している合同会社の方です。朝早い時間から、2時ぐらいまで重点的に見てもらっています。

→ 引き揚げた後にゴミを捨てに来る人はいないんですか？

○ やはり、夜間の投棄もあると思うんですが、分別のカゴも置いて、分別という意識をもってやってもらっているので、効果は出ていると思います。

○ ありがとうございます。本日の議題はこれですべて終わったんですが、

→ 新・萩の森は

○ 新・萩の森の扱いですか？

○ 新・萩の森のことについて、地域の方でいろんな形で使っていただくということで、今、小学校の解体工事もほぼ終わっておりますので、先ほどシェルターの広場の跡地の話もさせてもらいましたけども、できるだけ早い時期に、整備をして使えるような形でやっていきたいというふうに考えております。ただ、申し訳ないんですけども、予算の関係についてまだ、市内部で揉んでもらっているような状況ですので、今私がいつからというような話もできないというような状況でありますけれども、その辺につきましては例年の予算の関係で年間の事務スケジュールがあるんですけども、それに従って、おそらく年明けからですけどもできるだけ早い時期にですね、目処がたった時点でご報告をさせていただきたいと思っております。仮に、来年度から整備をする、そして整備をしたら使っていくというような話の中で、みなさんからご意見をいただく時にある程度その辺の目処が立たないと議論していただくことも、ご意見を頂戴することも実際にやるにあたって進めることができませんので、申し訳ないですけども、もう少しお待ちいただきたいなというふうに考えております。

→ 今宮シェルター跡地については、前々回の時に、炊き出しがどうのこうのっていう話とか出てましたよね。ああいう話って言うのは消えちゃったわけですね。

○ 三角公園の炊き出しにつきましては、まず小屋がけを始めとしまして、公園管理者による適正化に関わることもございますので、建設局とよく調整しながら、丁寧かつ慎重に進める必要があるというふうに考えております。そういったところをですね、十分整理をさせていただきながら改めて、今後どうして行くかについて行政としての考え方を outsizing させていただくことになるのかなあと思っております。

今、おっしゃられたことにつきましては、申し訳ないんですけども因果関係等ございませんので、白紙ということでご理解いただきたいというふうに考えております。

→ 決まってたんちゃうの、あれ。移すの。

→ 交渉中やゆうてはったよ、前の時は。

→ 地域の説明会来たときも、ほぼやね、そういうふうにさせてもらいますというふうに話してたんちゃうん。

→ 地元の方はうんゆうて、行政もその気になってるけども、話がうまく通じないよねという話なんか。

→ 地元は完全に向こうに炊き出しは移転する思っ。

→ 何て言ってるんです。

- まだ一切接触も何もできておりません。
- 接触ができないってのはよくわかんないですよ。火曜日と土曜日に炊き出しやってんのに、なんで接触できてないんです。おかしいじゃないですか。
- 区としましては、その辺ですね、まず建設局さんの方で適正化の指導につきまして、ちゃんと方針を出していただきたいというふうに考えておりまして、それを抜きにして区として相手方とお話することも含めてできないというふうに考えております。
- いやいや、ちょっとおかしいな。建設局が適正化について方針出してくれないと何とも言えないねっていうことは、それは小屋がけの方については言えるけども、炊き出しで使っているテントについては、炊き出し移るはってゆうたらばらすんちゃうん。適正化の問題とは別の問題やろ。
- 経過を申し上げますと、今宮の方から地域としてはそれはウェルカムやねという話があったんですけども、区役所が整備するって言うことは公的な場所なので、そこをどう使うかって言うのは今後議論に委ねたい部分ではあるんです。たとえ、地元さんがOKって言って、団体がOKってゆうたからその条件で貸すという話にはなりませんので、当然、公の財産を適正に管理する義務がありますよね、その辺を地域さんで議論していただいた上でということ。
- 地域さんは議論しても良いっていったの。
- それは、今宮さんの意向も大事ですけど、全体として炊き出しというものをどう捉えるかって言うのもありますし、確かに、うちが場所を提供したったら、テント畳んで出て行くんちゃうかというふうにゆうてはるんですけど、じゃあそもそも使い方が人によっては、泥棒に追い銭ちゃうかという捕らえ方をする人もいてるわけですよ。私らは当然ね、公務員としてそれは適切に財産管理する義務がありますんでね、そういう人達が、公務員としてどうやねんと言われた時にそこはもうちょっと議論をする必要があるんじゃないかなと思います。
- どこで議論されるつもりなんですか。どこで。だれと。
- どういう場所で議論されるべきだと思いますか。
- 市民モニターでもかけるか。
- あのグループに言ったらいいじゃないですか。そっから議論始まって、地域にはそういうふうになって。
- 例えば、この会で。
- この会で反対する人居るの。
- いえ、この会自体でっていうことであれば、それはそれで事務局におっしゃっていただかないと。僕らは事務局じゃないので。
- 建設局は、ここでこの話ってしていけるの。
- 横道に逸れる話するかも知れませんが、さっきも四角公園の時にいろいろ議論していただいて、子どもの事について議論していただいて前向きに話して良い話だなあと思ったんです。
- 大阪市さんね、あんまりね、でたらめ言ったらいけないよ。ここで話ができないんだったら、どこで話しすんの。エリマネやめっちゃったでしょ。あそこがそういう話をするためにとか最初は言ったのに、何の話も大阪市さん方針出さないままやめっちゃったじゃないですか。それを何でここでも話ができない、あっちでも話ができない、どこで話をすればいいんですか。
- 居場所の話は前回、意見をまとめさせていただいて、一旦打ち切らせてもらおうということ。
- まとめさせてって、どういうふうにとまとったんですか。じゃあ大阪市さんはそれに対してどうい

う意見を言ったんですか。どう方針を出したんですか。何も出してないでしょ。

○ 改めてまたその辺は

→ 改めてっていつなんです。やめちゃってそのままだったらどうしようもないでしょ。いつやるんですか。ちゃんと答えを出しなさいよ。答えを出しもしないでね、改めて改めてこんど、そんな話じゃないでしょ。有識者のみなさんどうなんです。そこらへんは。あれで終わっちゃったんですよ。

○ エリマネについては、1月末までに返事が必要だねという意見は私もきっちり覚えています。ただ、時期については、それまでにやりますとは前回の時に申し上げませんでしたけれども、来年度に関わることで、今年度中に、できるだけ早い時期に行政としての見解、それからこうしますという方向性も含めてきちんと報告させていただきますと申し上げたつもりだったんで、その辺については改めて、信用して待っていただきたいんです。

→ いやいや、信用できないですよ。だって、あそこで話をするって言って始めたのに、何の結論もないでしょ。年度末までになって、年度末になってやっぱり無理ですねって言われたらどうするんですか、ぼくら。そこらへんの見通しさえもちゃんと出してないでしょ。それで年度末までに検討してお答えしますじゃおかしいでしょ。

○ 分かりました。そのへんにつきまして

→ 予算どうするんですか。それにもし何らかの予算かかるんだったら。もう遅いでしょ。そんな年度末の最後に、そんな話になっても。

○ ご心配おかけしている気持ちはよくわかります。

→ ちょっといい加減ですよ。ここでもそうだし、全体会議でもそうだし、みんながいろいろ意見を言って、意見を言ったことに対して最後に、いや、いろいろ検討した結果行政としてはこうやりますなんて言ったら、全然話を聞いてないのと同じじゃないですか。みなさんの意見を。そういうことをやろうとしてんですかこの会議は。

○ いいですか。有識者は有識者で固有の立場を持っているつもりですけども、前回のエリマネの会議のところで、我々の方で言わせてもらったのは、少なくとも、この間結論が出ていない課題について1月中には会議を開いて一定の方針を示してもらわないとこまるという話。それは、単に行政に対して答えだすことを求めているだけではなくて、委員会の中で、みなさん方、我々有識者の方からも意見を言わせてもらって会議を再開する。そういう位置づけのものとしてエリマネの会議は続行するという理解です。

もう一つは、今問題になっている炊き出しの件については、聞くところによるとっていう話ではあるんですけども、代表が誰なのかがどうもはっきりしない。

→ 何ではっきりしないの。はっきりしてるでしょ。

○ お話ができる人は、いらっしゃって、ただみなさんと話したら、何かをする時は全員の意見を聞きな

がらやろうねって言うことをおっしゃっていただいてる。

窓口としては、話しをする時もありますし。何かを決める時は会としてのみなさんの総意の意見を聞いてやりたい、という話です。

→ それはどこでも一緒。

○ どこでも一緒。そうです。

→ それはわかります。今、代表っていう形をとってないのが事実だから。ただ、今日、四角公園の話

しましたけれども、三角公園やシェルター跡地の話をここでできないということであれば、どこで話すんですか。

○ 三角の話はここで次のタイミングとして四角のやつがまとまっていったら次は三角の話も当然していきますし、萩の茶屋北の話もして、元々4公園のあり方を検討していこうということではまっているので、それは順次入っていくということでは間違いないです。

○ ついでにゆうたら萩の森の話も公園検討会議で議論していこうということで確認させてもらってます。どうしても歯切れが悪いのは申し訳ないんですけども

→ さっき、以前出てたというシェルター跡地に炊き出しの場所っていうのは、僕は別にリベートをはかるためじゃなしに、いろんなグループが炊き出しをできるような場所っていうようなイメージなんですけど、白紙っていわはったのは、そういうプランについてはすべて白紙ということですか。

○ 一切おじゃんとかじゃなくてですね、これからの話ですという意味で申し上げました。

→ 先ほど説明された自転車置き場であったりとか、あれが決定されて固定化していくものということじゃないと受け止めていいんですか。

○ 自転車置き場の場所については決めておりますんで、位置も面積関係も。残りの部分について広場として整備をしますという話をさせてもうたんです。その時に、おっしゃいましたけども、基本的には今宮で、コミュニティとか防災とかで使っていただくんですけども、もちろん開かれた施設として考えていますので、その辺についていろいろ意見をいただいて。

→ 炊き出しばかりじゃなしに、災害時とかでも利用できるようなものっていうふうに、頭の中で思ってますし、もし地域の方もそれで問題ないならば、三角公園の中に炊き出し小屋がなくてはならないということもないんじゃないかなって。

→ さっきから気になってるのは、公園のほうの仕切りがちゃんとしなから移せないんですよという見方があったので、公園の方、建設局が仕切るって言うのはどういう状態なのかなって言うのが、ちょっと分からん。もし、移すということなら、この会だけじゃなくて他の市民も防災広場で使えるということで貸してまんねん。野宿者に炊き出しするのも防災の一貫でみたいな屁理屈こねて使うとしたら、どうしてもガス・水道・電気・屋根ぐらいいは欲しいよね、彼らも資材置きたいかもわからんでみたいなことでもうちょっと整理センと向こうも話に乗りづらいよねと思うわけや。で、そういうのを踏まえて、区はそこまで予算持たないから公園で一部持つとか、公園の方がお願いして話がついたから後は区の方で面倒見てくださいとか、そういう仕切りの話は建設の方が仕切ってもらわないとできひん。

○ 区役所、建設の方に明確な答えを求めても、たぶんでない。

→ そうかい。建設の方はもうちょっと言いたいんちゃうか。

○ ようは、三角公園の使い方、炊き出しの話について広場のことも含めて、これをきちんと議論する場面を作りたいと思います。この公園検討部会、1月の時期はまだいつかは確定できませんが、年内はいろいろ行政サイド予算とかいろいろあって難しいようなので、1月中には次回のこの会議の中で三角公園、炊き出し、広場の使い方についての議論を皆さんと一緒にやるというふうにしたいと思います。なお、それを前提に当事者である今宮の連合会等の人達にはご意向を伺って、この会議の中にも反映できるような形で、もちろん今宮の連合会には出ていただいて、議論を進めるという形にしたいと思います。

→ そういう声かけはちゃんとしますか。

- 次、ここに呼ぶっていうイメージですか。
- 意見を聞いて、反映させるという意味です。
- うちとこ合議体やから、わし代表でって出て行きづらいねん。
- 当初はこの会議の委員として、その人達も出てほしいということは依頼していますが、今おっしゃったような理由で辞退されたって言う経緯があるので、声かけしても来ない可能性が高いので、ただ意見はこの会議でも反映させていただくように工夫したい。
- 新・萩の森のことなんですけれども、今宮シェルター跡地の問題については、この会議の中から正式に出てきたわけじゃなくて、委員の発言を受けて始まったということがあるからいいとしても、新・萩の森って、西成区からの提案としてあったわけなのに、なんでうやむやに終わってるそこらへんは。
- うやむやじゃないです。これからやと思ってますんで、すいませんけど。
- センターが閉まることに対して、その代替地として使ってはどうかという話じゃなかったんです。
- 非常に控えめに言われてると思うんです。慎重にね。前回、そういう使い方について全面的にボツになったというわけではなくて、基本その流れになるというふうに、我々有識者は理解しています。
- 自分にはそう聞こえないです。全然。
- いえ、我々はそう理解しています。その上で、具体的に何をするかについて一定予算が要るので、予算取りの話が今ちょうど始まっているところで、予算がなんぼ取れたのかということ踏まえて、その予算で何が作れるか。どういう使い方が具体的にできるかがわかるので、そこまで待つて欲しい。
- 予算が確実に取れないと、広場としての整備ができないものですから、その辺がはっきり見えてから、できるだけ早くみなさんの意見をいただきながら、仮に今の状態でも校舎を解体した後、子どもの安心して遊べるような広場にはできませんけれども、多少ガラが残ったような状態でも、大人が中で何かできるんかなあと
- そこらへんちゃんと聞いておきたいんですが。
- 1月の次の会議にはそのへんの予算に関しても一定ある程度、確定してるはずなので、区役所からは明確な回答が出るはずですよ。もし出なければ、我々有識者としても何か考えていきます。
- 本心は明らかにしない。西成区はそのことについて、言ってたことを今、大分後退させてるって、おかしいじゃないですか。
- それはこの前もあったけど、3月末から4月以降にかけての危機感が全体として全然足りないと思ってるんですけど、そこから出発すればものすごく焦らさなきゃいけない。
- 予算の問題があるから、エリマネの会議を詰めてやったりしたのに、今更そんなこと言われても。この会議はガス抜きの場だったらそういうもんだというふうに僕らも認識しますから。
- 今、出された質問、これは彼だけじゃなくて、メンバーも共有している思いではあるので、行政の方たち、また我々有識者も含めてですが、しっかり受け止めて次回の会議に明確に回答できるよう、努力していきたいというふうに思っております。
- ということで、不十分な会の仕切りになりましたが、次回、今日の沸々したご不満が解決できるよう頑張ります。申し訳ございません。
- その次回の時には予算はほとんど決まってるの。

- それから、新・萩の森に関しても含めて議論やります。
- オール大阪でやってる所なんで、調整してからお出しできると思います。
- 今日は主なテーマが四角公園の今後の将来ビジョン使い方についてということで、沢山のご意見いただきました。また、欠席されてる方もいらっしゃいますので、子ども達の使い方についてここにメインの議論があるわけで、子どものことに関わっている委員の方たちの意見を事前に聞かせていただいて、そういったものも踏まえて次回改めて四角公園の使い方について議論をいっそう深めていくということでもよろしくお願ひしたいと思います。

四角の話は次の次になるかもしれませんが、次回のメインのテーマは三角公園、シェルター跡地、新・萩の森この3つの使い方について関係者の方たちに意見を聞かせていただいて、それを踏まえて行政の方から一定の提案をしていただく。

- 次回、三角公園の話するって言うんやったら、三角公園に接続した町会長呼んで話し聞いてもらってもいいんちゃうの。今宮からなら、2人しか来てない。もっと三角公園のこともいう時は、せめて隣接してる町会長くらいは呼ばなあかんと思う。
- ここの委員になっていない人で関係している人達にも臨時に出ていただいてとう話ですね。そういう流れで進めれるように、こちらでしていきたいと思います。
では、事務局の方に返していきたいと思います。

- 委員の皆様、会議の進行にご協力いただきありがとうございました。先ほどもありましたように、本日いただきました皆様からの貴重な意見をまとめさせていただき、次回の会議で報告させていただきます。今後ともよろしくお願ひいたします。

三角公園、四角公園といろいろご議論ありましたし、それを踏まえて検討させていただきまして、次回の検討会議に備えたいと思います。

本日は、お忙しい中、公園検討会議にご出席いただきありがとうございました。